

OFG

**大山崎ふるさと  
ガイドの会だより**

第 1 7 5 号



オオバン  
(小畑川)  
4班 西木 豊 撮影

発行日 令和5年3月10日

発行元 大山崎ふるさとガイドの会(OFG)

発行責任者 森脇 剛

連絡先 大山崎町歴史資料館内

TEL 075 (952) 6288, FAX 075 (952) 6289

URL <https://www.kyoto-ofg.org/>

\*\*\*\*\*

**第10回大山崎ふるさと案内人**

**養成講座を終えて**

**養成講座実行委員長 矢内 章太**



第10回大山崎ふるさと案内人養成講座は、令和3年度に開講する予定で、令和2年度に準備委員会を立ち上げ講座内容を検討してきましたが、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態対応のため2回延期しました。

コロナ状況が変化した令和4年5月19日(木)に1年遅れで開講して、令和4年12月21日(水)に修了式を終えることができました。

この事業は、従来は「京都府地域交響プロジェクト交付金」の助成を受け、大山崎町教育委員会と大山崎ふるさとガイドの会の共催で開講していましたが、令和3年度で「京都府地域交響プロジェクト交付金申請」が終了しました。そこで、令和4年度に開講するとなると、開催資金の調達が大きな課題となるので、大山崎町教育委員会生涯学習課と何回もご相談させていただいた結果、大山崎町に補助金の申請をすることになりました。

一方では、外部に依頼していた講師も生涯学習課の古閑リーダーと歴史資料館の福島館長に引き受けていただき、会場も中央公民館・ふるさとセンター

ホールを提供していただきました。受講者募集に関しても「広報おおやまざき」に2回掲載してもらった等、補助金に加えて大山崎町より多くの支援もいただきました。皆様のご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

おかげさまで、受講申込者30名の内、26名(いずれも既会員5名含む)が修了証書を授与され、新規に14名の方に入会していただきました。

大山崎ふるさとガイドの会は高齢化ともなう諸課題、会員減少という課題はありますが、今回加入いただく新会員の皆さんと共に大山崎町の観光、大山崎ふるさとガイドの会の振興を進めていきたいと思っております。

最後に、6月までの追加講習会はありますが、大山崎町・大山崎町教育委員会・古閑講師・福島講師に感謝申し上げます。会員の皆様には養成講座の円滑な運営へのご協力に感謝すると共に、新入会員の方が早く慣れて活躍するよう適切な指導をお願いします。



**1月～2月の活動実績**

**1. 主なガイド**

- ・1月17日(火) 右京の里自治協議会(出前ガイド) 33名
- ・2月23日(木) 天王山シニア倶楽部(出前ガイド) 20名

**2. 会の行事など**

- ・1月19日(木) 入会予定者学習会 1回目
- ・2月15日(水) 竹の里・乙訓地域ガイド交流会
- ・2月16日(木) 入会予定者学習会 2回目
- ・2月23日(木) 学習会「近世大山崎の支配体制」
- ・2月27日(月) あちこち学習山歩 63

**活動予定**

**1. 主なガイド**

- ・3月25日(土) 水辺の散策2023 全班
- ・3月26日(日) 歴史グループ早雲 4班
- ・4月19日(水) 吹田山二地区公民館 3班
- ・4月30日(日) 乙訓医療生協西京支部 1班

**2. 行事予定**

- ・3月16日(木) 入会予定者学習会 3回目
- ・4月13日(木) 令和5年度定期総会

**○歴史資料館連続講演会**

- 第1回目「天正10年の千利休と茶室」 3月11日(土)
  - 第2回目「大山崎と豊臣・徳川氏」 3月18日(土)
- いずれも、ふるさとセンター3階で13:30から

1-2月 ガイド実績

	一般ガイド		歴史資料館		出前ガイド		旗立松(定点)		山荘庭園(定点)		合計	
1-2月	2件	4人	61件	120人	2件	49人	0件	0人	0件	0人	65件	173人
4年度累計	22件	307人	347件	679人	4件	78人	405件	1,512人	269件	575人	1,047件	3,151人

## 竹の里・乙訓地域ガイド交流会

全講座で一日しか出席できなかったのが講座参加記になるかと思うのですが出席講座の感じたままを記します。

当日は5つのグループに分かれ、前回に現場実地勉強してきた中で「ガイドの実感と感想、強く印象に残ったこと、今後我々がガイド活動に生かしたいと思えたこと」等々を、それぞれのグループが選んだテーマをもとに発表するものでした。

私は前回参加できていなかったのが傍観の立場でしたが、私のグループではテーマの「プラスアルファ」でしたので日常のガイドと違う観点からの意見、感想がまとまり発表となりました。

最後の先生のまとめで、「実地ガイドではマニュアルにある、年代や登場人物の名前など説明も大事で

すがその時代の背景、脇役やエピソード等々ちょっと違う観点からのポイントも付け加えることによって、お客様はその土地をより深く身近に体験していただける『ガイド』になり、より良い印象を持って帰って戴ける。」でした。

今後のガイド活動で『プラスアルファ』を心がけてお客様により喜んでいただけるようにガイドしたいと思います。

受講者は向日市、長岡京市、大山崎のガイドメンバーと各役場担当者数名で約30数人でした。グループ発表で我が大山崎ふるさとガイドの若手メンバーがグループ代表として堂々と発表をされていて頼もしく思いました。ふるさとガイドも将来を安心できるなど。(4班 永田正明 記)

## ～わたし こんなん しています～

### 私の趣味

私の趣味はサイクリングです。近年、中高年のスポーツとして、またコロナウイルスの流行を機に人気が高まっている様です。

大山崎はサイクリングをするには恵まれた環境です。桂川サイクリングロード(嵐山～八幡～木津川泉大橋まで約45km)、中間点の大山崎町から、どちらを向いて走っても、片道20km少々、また久我橋から鴨川河川敷に入ると、五条大橋、三条大橋の下を通り上賀茂まで行くことも出来ます。

自転車歩行者専用道路ですから、車のことも気にせず、また大きな道路はアンダークロスで信号待ちもありません。サイクリングロードを幹線として、史跡探訪等を組み合わせ自分好みにアレンジできます。

ただし、原動力は自分の体力、脚力です。天王山登山で体力の向上が図れます。その意味でも大山崎は環境に恵まれていると思います。

大敵は向かい風と、勾配です。河川敷ならば高低差は殆ど有りませんが、風を考慮しましょう。

自転車は軽車両です。交通ルールを守り、車・歩行者に注意して楽しみましょう。(1班 山本紹夫 記)

### ボランティア活動を通じて地域貢献

2020年3月末で42年間勤めた会社を退職後、在職中にできていなかった地元への貢献と併せて生涯教育、人脈形成につながる活動をやりたいと思い、現在二つのボランティア活動を行っています。その一つがOFG活動で、もう一つは人権擁護委員活動です。しかし、いずれの活動もコロナ禍での活動制限の影響で、本来の活動ができない状況が続きました。OFGには2020年4月に入会し、現在3年目となりますが、まだ一人前のガイドはできません。先日、養成講座受講を修了し、今後ガイド実践を積み重ねて先輩方のレベルに少しでも近づければと思っています。

もう一つの人権擁護委員活動については、在職中の人権担当経験を活かして、人権に関する活動をしたと思って、2020年7月から大山崎町の人権擁護委員として活動しています。現在は、乙訓2市1町の人権擁護委員で構成している乙訓人権擁護委員協議会の事務局を担当し、毎週金曜日には京都地方法務局に行って事務局事務を行っており、地域における人権啓発、人権相談などを行っています。

(2班 山崎正道 記)

## 阪急沿線観光あるきガイドツアー ～秋の天王山山麓・紅葉と歴史文化満喫コース～



昨年3月に大山崎町役場から、11月26日(土)実施のガイド申込書が届きました。主催は阪急沿線観光あるき実行委員会(大山崎町)。30名募集で

大山崎ふるさとセンター1階ロビー9時30分集合→大山崎歴史資料館→アサヒビール大山崎山荘美術館→宝積寺→山崎聖天→史跡大山崎瓦窯跡公園→東黒門跡→山崎合戦古戦場跡(天王山夢ほたる公園)→明智光秀本陣跡(境野一号墳)→阪急西山天王山駅まで約5時間、約6kmのコースです。

11月に大山崎町役場垣内参与様と2回の打合せを行いました。

事前にガイドコースを歩き下見をしました。久し

ぶりの同行ガイドであり、ガイドの手引きや関連資料を学習して催行日を迎えました。晴天で絶好の行楽日和でした。JR山崎駅でプラカードを持ち集合場所を案内後、大山崎ふるさとセンターで32名参加のお客様をお迎え、オリエンテーションが開始されました。4班に分かれて、8名のお客様をガイドしました。紅葉の見頃、アサヒビール大山崎山荘美術館、宝積寺、山崎聖天の美しい光景が広がります。宝積寺では歴史、重要文化財に満足され、継続してガイドが出来るようになれば良いなと思いました。山崎聖天の皇帝ダリアも見頃で、あちこちで写真を撮っておられました。桜の広場公園で昼食、午後からはガイド1名が加わり皆様元気で阪急西山天王山駅に到着しました。お客様とも親しくなり、秋の穏やかな1日を楽しみました。(3班 山本 隆 記)